

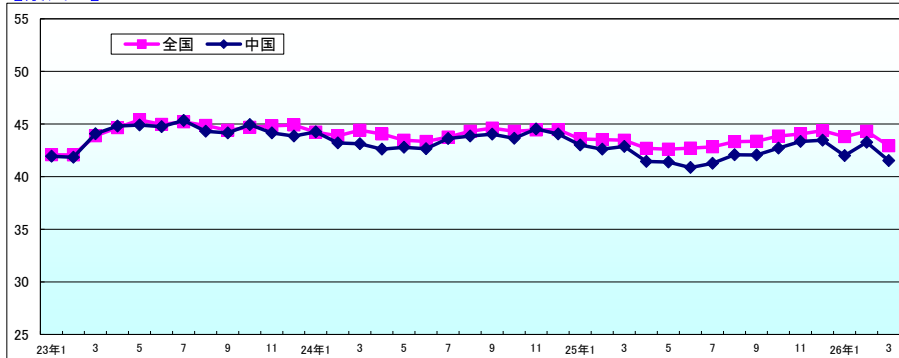
TDB景気動向調査(中国ブロック・概要)

—2026年3月調査—

2026年4月3日

景気DI=41.5 前月比 ▲ 1.8 2カ月ぶりに悪化	
景気DI	『中国』の景気DIは前月比1.8ポイント減の41.5で、2カ月ぶりに悪化した。5県すべてが2カ月ぶりの悪化となり、「全国」(42.9)を上回った県はなかった。なかでも「山口」(42.3)の減少幅3.4ポイントは最も大きく、「岡山」(41.3)の減少幅も2ポイント台(2.2)となった。「鳥取」(39.4)は3カ月連続の30台。全国10ブロック別の順位は、前月の5位から変化はなかった。
規模別DI	「大企業」は前月比1.1ポイント減の46.1、「中小企業」は1.8ポイント減の40.8、うち「小規模企業」は3.0ポイント減の39.1で、3指標がそろって2カ月ぶりに悪化した。「大企業」と「中小企業」の格差は5.3で、2カ月連続の拡大となった。拡大幅が5ポイント台となったのは7カ月ぶり。
業界別DI	7業界が悪化、2業界が改善した(その他を除く)。『運輸・倉庫』(38.5)は前月比7.8ポイントの大幅減で5カ月ぶりに、『製造』(39.5)は2カ月ぶりにそれぞれ30台となった。『不動産』(40.8)も5.5ポイント減と大幅に悪化。一方、『金融』(42.6)は3月ぶりに、『小売』(42.9)は2カ月連続の改善で、それぞれ40台に回復した。
先行き見通しDI	「3カ月後」は前月比4.1ポイント減の41.1、「6カ月後」は4.0ポイント減の42.0、「1年後」は2.6ポイント減の44.1。3指標がそろって2カ月ぶりに悪化した。前年同月比でも、3指標すべてが2カ月ぶりに悪化した。「3カ月後」「6カ月後」の4ポイント台の悪化幅は、コロナ禍の2020年初頭以来。
概況	『中国』の景気DIは2カ月ぶりに悪化した。県別では5県すべてが悪化、規模別でも3指標がそろって悪化。先行き見通しについても3指標が悪化となった。業界別でも、9業界中7業界が悪化した(その他を除く)。従来の物価高に加え、中東情勢の緊迫化による原油高やそれに伴う貿易収支悪化による円安を懸念する声が多くあがった。中東情勢の行方は見通せず、続く原材料高や人手不足の影響もあり、先行きの不透明感は一段と高まっている。

【景気DI】



【県別景気DI】

	順位	(前年同月順位)	回答数	(%)	'26													前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
					3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
鳥取	36	(36)	58	43.0	40.2	40.7	41.0	40.3	40.9	41.8	41.4	40.9	42.9	43.1	37.7	39.5	39.4	▲ 0.1	39.7	41.1	41.7
島根	34	(31)	93	41.5	41.0	41.2	40.6	39.4	39.5	39.7	41.1	41.7	42.8	41.7	39.2	40.3	40.1	▲ 0.2	41.2	42.5	44.4
岡山	24	(15)	152	37.1	43.6	42.5	42.4	40.1	40.6	42.0	41.2	42.1	44.3	42.8	42.7	43.5	41.3	▲ 2.2	40.2	41.1	42.9
広島	16	(19)	236	41.3	43.3	40.6	41.4	41.2	41.8	42.5	42.8	43.3	42.8	44.6	43.2	43.8	42.3	▲ 1.5	41.5	42.7	45.6
山口	16	(14)	122	32.6	43.8	42.1	40.9	42.6	42.6	43.2	42.7	43.9	43.9	43.8	43.0	45.7	42.3	▲ 3.4	41.8	41.8	43.7
中国	5	(5)	661	38.5	42.9	41.4	41.4	40.9	41.3	42.1	42.1	42.7	43.3	43.5	42.0	43.3	41.5	▲ 1.8	41.1	42.0	44.1
全国			10,312	44.2	43.5	42.7	42.6	42.7	42.8	43.3	43.4	43.9	44.1	44.4	43.8	44.3	42.9	▲ 1.4	42.2	42.9	44.5
格差(中国-全国)					▲ 0.6	▲ 1.3	▲ 1.2	▲ 1.8	▲ 1.5	▲ 1.2	▲ 1.3	▲ 1.2	▲ 0.8	▲ 0.9	▲ 1.8	▲ 1.0	▲ 1.4	▲ 0.4	▲ 1.1	▲ 0.9	▲ 0.4

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『中国』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

※「格差(中国-全国)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【業界別景気DI】

	回答数	'26													前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
		3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
農・林・水産	10	48.7	55.0	50.0	55.0	41.7	50.0	50.0	56.7	54.2	53.0	45.0	48.5	45.0	▲ 3.5	51.7	43.3	43.3
金融	9	41.7	37.5	37.0	37.5	39.6	38.3	45.2	37.5	42.6	45.0	40.9	38.3	42.6	4.3	38.9	35.2	37.0
建設	98	43.2	42.9	40.5	40.2	40.1	42.5	42.9	43.9	44.9	43.1	40.8	43.8	42.2	▲ 1.6	42.2	41.0	42.3
不動産	20	44.4	42.9	45.8	43.5	42.2	42.9	42.6	46.5	43.5	44.1	45.6	46.3	40.8	▲ 5.5	39.2	40.8	40.8
製造	179	39.1	37.6	36.2	36.7	38.3	39.0	38.3	40.3	39.7	40.5	39.9	41.9	39.5	▲ 2.4	40.2	41.4	44.2
卸売	142	42.5	41.6	43.3	40.4	41.6	41.4	42.1	42.4	43.2	42.4	41.4	43.0	40.1	▲ 2.9	38.7	41.1	45.2
小売	63	41.0	39.5	40.3	39.4	39.1	40.8	39.3	39.9	38.2	41.8	38.6	38.8	42.9	4.1	41.5	42.6	43.1
運輸・倉庫	26	41.7	40.3	38.2	44.6	41.4	36.9	40.0	38.7	45.8	43.5	43.2	46.3	38.5	▲ 7.8	36.5	41.7	45.5
サービス	112	49.5	46.2	47.8	47.3	47.7	48.2	48.0	47.0	49.6	49.3	47.3	47.0	45.8	▲ 1.2	44.9	45.4	45.5
その他	2	41.7	33.3	41.7	25.0	33.3	33.3	33.3	50.0	41.7	50.0	33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	41.7	

【規模別景気DI】

	回答数	(%)	'26													前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
			3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
大企業	89	13.5	45.9	42.9	42.9	44.1	45.6	46.6	45.4	45.5	47.4	47.2	45.6	47.2	46.1	▲ 1.1	44.2	46.1	46.8
中小企業	572	86.5	42.4	41.2	41.2	40.4	40.6	41.4	41.6	42.3	42.7	42.9	41.4	42.6	40.8	▲ 1.8	40.6	41.3	43.7
(うち小規模)	210	31.8	40.4	40.7	39.7	39.4	38.3	40.6	40.2	41.5	41.7	41.4	39.6	42.1	39.1	▲ 3.0	39.2	40.1	41.9
格差(大企業-中小企業)			3.5	1.7	1.7	3.7	5.0	5.2	3.8	3.2	4.7	4.3	4.2	4.6	5.3	0.7	3.6	4.8	3.1

※(%)は構成比

※「格差(大企業-中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【調査概要】

期間	2026年3月17日～3月31日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
1,715社	661社	38.5%

【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 広島支店
 〒730-0037 広島市中区中町7-41
 広島三栄ビル5F
 TEL 082-241-5281(代)

TDB景気動向調査(中国ブロック・広島県)

—2026年3月調査—

2026年4月3日

景気DI=42.3		前月比 ▲ 1.5	2カ月ぶりに悪化
景気DI	「広島」の景気DIは前月比1.5ポイント減の42.3で、2カ月ぶりに悪化した。前年同月比では1.0ポイント低下。「全国」(42.9)より0.6ポイント低く、3カ月連続で「全国」を下回った。中国5県がそろって2カ月ぶりに悪化となったが、「山口」と並んで最も高く、都道府県別の順位は前月の19位から16位に上昇した。		
規模別DI	「大企業」は前月比1.6ポイント増の48.1で、3カ月ぶりに改善した。一方、「中小企業」は2.1ポイント減の41.3、うち「小規模企業」は3.0ポイント減の41.1で、それぞれ2カ月ぶりに悪化した。この結果、「大企業」と「中小企業」の格差は6.8となり、3カ月ぶりに拡大した。		
業界別DI	7業界が悪化、2業界が改善となった(その他を除く)。『運輸・倉庫』(35.2)は前月比7.2ポイント減と大幅に悪化、4カ月連続で悪化し、5カ月ぶりの30台となった。『サービス』(42.2)は3カ月連続で悪化し、45を割り込むのは25年4月以来。『建設』や『卸売』なども悪化した。一方、『金融』(45.8)は2カ月ぶり、『小売』(45.1)は3カ月ぶりに改善した。		
先行き見通しDI	「3カ月後」は前月比4.0ポイント減の41.5、「6カ月後」は3.8ポイント減の42.7、「1年後」は2.1ポイント減の45.6。それぞれ2カ月ぶりに悪化し、3指標がそろって前月を下回った。前年同月比では、「3カ月後」は2.8ポイント減、「6カ月後」は1.4ポイント減となった。一方、「1年後」は1.0ポイント改善した。		
概況	「広島」の景気DIは2カ月ぶりに悪化した。足踏みを挟みながら緩やかな改善傾向となっていたが、中東情勢の緊迫化を受けて多くの指標が悪化。規模別では中小企業が悪化。業界別では、『金融』や年度末の需要期に入った『小売』を除いて悪化した(その他を除く)。なかでも『運輸・倉庫』は原油調達懸念から7.2ポイントの大幅悪化となり、「3カ月後」(前月比12.4ポイント減)、「6カ月後」(同6.9ポイント減)についても30台となった。中東情勢の行方は見通せず、従来の原材料高や人手不足などの影響もあり、先行きの不透明感是一段と高まっている。		

【県別景気DI】

	順位	(前年同月順位)	回答数	(%)	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
'26																					
鳥取	36	(36)	58	43.0	40.2	40.7	41.0	40.3	40.9	41.8	41.4	40.9	42.9	43.1	37.7	39.5	39.4	▲ 0.1	39.7	41.1	41.7
島根	34	(31)	93	41.5	41.0	41.2	40.6	39.4	39.5	39.7	41.1	41.7	42.8	41.7	39.2	40.3	40.1	▲ 0.2	41.2	42.5	44.4
岡山	24	(15)	152	37.1	43.6	42.5	42.4	40.1	40.6	42.0	41.2	42.1	44.3	42.8	42.7	43.5	41.3	▲ 2.2	40.2	41.1	42.9
広島	16	(19)	236	41.3	43.3	40.6	41.4	41.2	41.8	42.5	42.8	43.3	42.8	44.6	43.2	43.8	42.3	▲ 1.5	41.5	42.7	45.6
山口	16	(14)	122	32.6	43.8	42.1	40.9	42.6	42.6	43.2	42.7	43.9	43.9	43.8	43.0	45.7	42.3	▲ 3.4	41.8	41.8	43.7
中国	5	(5)	661	38.5	42.9	41.4	41.4	40.9	41.3	42.1	42.7	43.3	43.5	42.0	43.3	41.5	▲ 1.8	41.1	42.0	44.1	
全国			10,312	44.2	43.5	42.7	42.6	42.7	42.8	43.3	43.4	43.9	44.1	44.4	43.8	44.3	42.9	▲ 1.4	42.2	42.9	44.5

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『中国』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

【業界別景気DI(広島県)】

	回答数	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
'26																		
農・林・水産	2	61.1	75.0	75.0	83.3	50.0	75.0	75.0	75.0	75.0	83.3	75.0	58.3	▲ 16.7	66.7	66.7	50.0	
金融	4	41.7	33.3	27.8	41.7	50.0	43.3	44.4	44.4	45.8	46.7	37.5	45.8	8.3	41.7	41.7	41.7	
建設	29	42.4	40.5	37.2	39.1	36.7	39.4	39.9	46.2	43.2	40.6	39.1	45.6	▲ 3.1	44.8	44.3	44.8	
不動産	7	43.8	40.9	50.0	47.9	50.0	48.1	50.0	50.0	47.9	50.0	50.0	55.6	▲ 10.4	40.5	42.9	45.2	
製造	58	41.5	37.8	38.3	38.1	40.3	41.5	40.9	41.9	41.3	43.2	42.0	42.5	▲ 0.5	42.2	42.5	46.6	
卸売	59	41.7	41.7	42.4	40.8	42.2	41.8	43.4	41.2	42.1	42.2	41.7	43.3	▲ 1.8	39.5	41.5	46.0	
小売	24	40.5	37.9	41.1	39.3	39.7	41.1	39.1	43.1	37.4	45.8	42.7	39.2	▲ 5.9	44.4	46.5	45.8	
運輸・倉庫	9	40.5	40.0	37.5	41.7	42.3	36.4	38.9	37.5	45.8	44.9	43.9	42.4	▲ 7.2	31.5	37.0	48.1	
サービス	43	49.7	43.8	45.7	45.6	45.8	46.1	46.6	45.6	45.6	48.9	46.6	46.3	▲ 4.1	40.7	41.5	43.4	
その他	1	50.0	33.3	50.0	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	50.0	50.0	33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	50.0	

※空欄は回答社数が0のためDIを算出していない

【規模別景気DI(広島県)】

	回答数	(%)	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
'26																			
大企業	36	15.3	46.1	44.1	44.4	44.9	48.1	48.2	46.8	47.6	47.4	49.5	47.7	46.5	48.1	1.6	46.8	47.7	49.1
中小企業	200	84.7	42.9	40.0	40.9	40.6	40.7	41.6	42.1	42.6	41.9	43.8	42.4	43.4	41.3	▲ 2.1	40.6	41.8	44.9
(うち小規模)	64	27.1	41.0	39.0	40.0	41.8	39.3	42.9	41.4	42.9	41.3	42.4	40.7	44.1	41.1	▲ 3.0	40.9	41.4	44.0
格差(大企業-中小企業)			3.2	4.1	3.5	4.3	7.4	6.6	4.7	5.0	5.5	5.7	5.3	3.1	6.8	3.7	6.2	5.9	4.2

※(%)は構成比

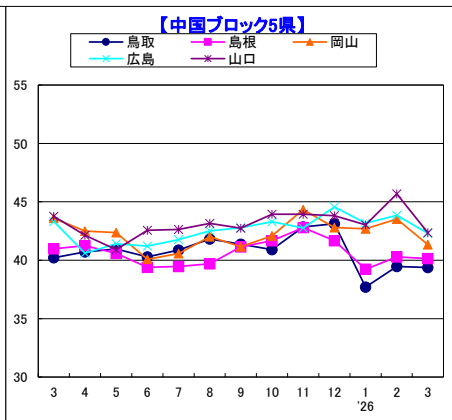
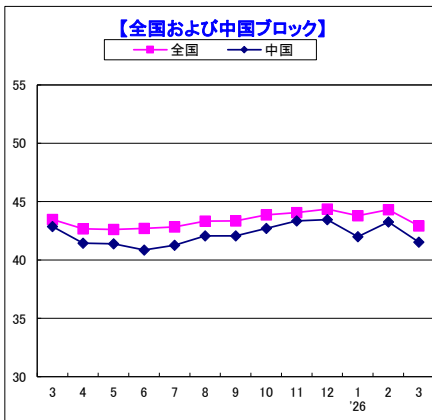
※「格差(大企業-中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【調査概要(広島県)】

期間	2026年3月17日～3月31日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
572社	236社	41.3%

【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 広島支店
〒730-0037 広島市中区中町7-41
広島三栄ビル5F
TEL 082-241-5281(代)

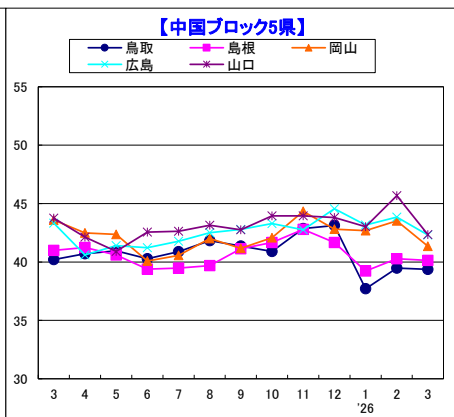
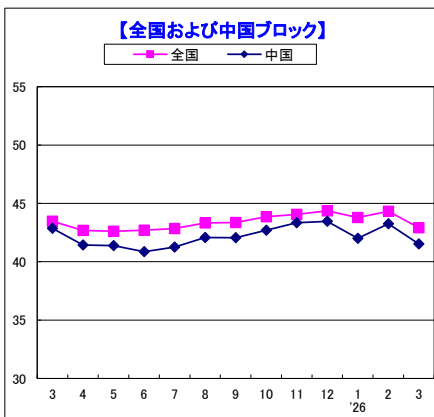


TDB景気動向調査(中国ブロック・鳥取県)

—2026年3月調査—

2026年4月3日

景気DI=39.4 前月比 ▲0.1 再び悪化	
景気DI	「鳥取」は前月比0.1ポイント減の39.4となった。『中国』は5県全てが前月から悪化したため前月比1.8ポイント減の41.5となった。『全国』も前月比1.4ポイント減の42.9となるなど全体的な悪化がみられた。「鳥取」の全国順位は前月から7ランクアップの36位となった。
規模別DI	「大企業」は前月比5.0ポイント減の41.7となった一方で、「中小企業」は前月比0.4ポイント増の39.2となったために、企業間格差は2.5に縮小した。「うち小規模」は前月比2.8ポイント減の41.2となった。
業界別DI	前月から改善したのは『金融』、『建設』、『サービス』の3業界の一方で、『不動産』、『製造』、『卸売』の3業界で前月から悪化した。『卸売』は3か月連続の悪化の33.3と厳しさが伺え、「燃料費の高騰や賃上げ」を理由にする声が聞かれた。
先行き見通しDI	「3か月後」は前月比4.5ポイント減の39.7、「6か月後」は前月比4.5ポイント減の41.1、「1年後」は前月比2.5ポイント減の41.7と3指標ともに前月から悪化となった。業界別にみても、先行き見通しとして大きな回復は見込んでおらず、今後も小幅な動きとなることが予想されている。
概況	「鳥取」の景気DIは39.4となった。『中国』ブロックでは唯一の30台となったが、先行き3指標においても最低となった。悪化の声として、仕入れが高く、特に原油価格が乱高下していることに対する不安感や、価格転嫁が進まないとの声が多かった。宿泊業では稼働率の改善や単価の上昇による回復があるものの、中東情勢が不安定であることでインバウンドに陰りが見えはじめたとの声もあるなど、幅広い業界において、国際情勢の影響も徐々にでていることを勘案すれば、暫くは不安定な推移になるものとみられる。



【県別景気DI】

県別	順位 (前年 同月順 位)	回答数 (%)	'26													前月比	3か月後	6か月後	1年後
			3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
鳥取	36 (36)	58 43.0	40.2	40.7	41.0	40.3	40.9	41.8	41.4	40.9	42.9	43.1	37.7	39.5	39.4	▲0.1	39.7	41.1	41.7
島根	34 (31)	93 41.5	41.0	41.2	40.6	39.4	39.5	39.7	41.1	41.7	42.8	41.7	39.2	40.3	40.1	▲0.2	41.2	42.5	44.4
岡山	24 (15)	152 37.1	43.6	42.5	42.4	40.1	40.6	42.0	41.2	42.1	44.3	42.8	42.7	43.5	41.3	▲2.2	40.2	41.1	42.9
広島	16 (19)	236 41.3	43.3	40.6	41.4	41.2	41.8	42.5	42.8	43.3	42.8	44.6	43.2	43.8	42.3	▲1.5	41.5	42.7	45.6
山口	16 (14)	122 32.6	43.8	42.1	40.9	42.6	42.6	43.2	42.7	43.9	43.9	43.8	43.0	45.7	42.3	▲3.4	41.8	41.8	43.7
中国	5 (5)	661 38.5	42.9	41.4	41.4	40.9	41.3	42.1	42.7	43.3	43.5	42.0	43.3	41.5	▲1.8	41.1	42.0	44.1	
全国		10,312 44.2	43.5	42.7	42.6	42.7	42.8	43.3	43.4	43.9	44.1	44.4	43.8	44.3	42.9	▲1.4	42.2	42.9	44.5

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13か月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『中国』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

【業界別景気DI(鳥取県)】

業界別	回答数	'26													前月比	3か月後	6か月後	1年後
		3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
農・林・水産	1	50.0	33.3	33.3	33.3						83.3	50.0	33.3	33.3		33.3	33.3	33.3
金融	3	33.3	33.3	44.4	33.3	33.3	33.3	41.7	27.8	38.9	44.4	38.9	33.3	44.4	11.1	44.4	33.3	38.9
建設	8	43.8	45.0	45.8	39.6	41.7	47.6	55.6	47.9	45.8	43.8	33.3	33.3	37.5	4.2	33.3	41.7	37.5
不動産	2	50.0	58.3	50.0	66.7	66.7	50.0	66.7	58.3	66.7	66.7	66.7	50.0		▲16.7	41.7	41.7	41.7
製造	15	38.2	41.2	36.7	41.2	40.0	35.6	36.7	38.9	36.9	39.8	34.4	43.1	40.0	▲3.1	40.0	40.0	40.0
卸売	11	37.2	37.2	38.5	38.5	36.1	40.0	38.9	38.3	38.9	43.6	35.7	34.8	33.3	▲1.5	39.4	43.9	47.0
小売	10	35.2	35.2	37.5	45.2	44.4	38.1	35.0	37.0	37.0	40.9	37.5	38.3	38.3	0.0	36.7	36.7	40.0
運輸・倉庫	1	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	50.0	33.3	50.0	66.7	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	
サービス	7	48.1	45.2	50.0	41.7	47.6	51.9	48.1	45.2	54.8	47.6	47.6	42.9	45.2	2.3	47.6	47.6	45.2
その他	0				16.7													

※空欄は回答社数が0のためDIを算出していない

【規模別景気DI(鳥取県)】

規模別	回答数 (%)	'26													前月比	3か月後	6か月後	1年後
		3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
大企業	4 6.9	27.8	33.3	33.3	38.9	44.4	38.9	38.9	44.4	45.8	50.0	41.7	46.7	41.7	▲5.0	45.8	41.7	41.7
中小企業	54 93.1	40.8	41.2	41.5	40.4	40.7	42.0	41.5	40.7	42.6	42.5	37.4	38.8	39.2	0.4	39.2	41.0	41.7
(うち小規模)	17 29.3	44.8	50.0	45.2	43.8	48.6	45.6	48.8	46.4	47.6	45.8	38.9	44.0	41.2	▲2.8	40.2	44.1	41.2
格差(大企業-中小企業)		▲13.0	▲7.9	▲8.2	▲1.5	3.7	▲3.1	▲2.6	3.7	3.2	7.5	4.3	7.9	2.5	▲5.4	6.6	0.7	0.0

※(%)は構成比

※「格差(大企業-中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【調査概要(鳥取県)】

期間	2026年3月17日～3月31日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
135社	58社	43.0%

【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 鳥取支店
〒680-0846 鳥取市扇町115-1
鳥取駅前第一生命ビル 3F
TEL 0857-23-5231(代)

TDB景気動向調査(中国ブロック・島根県)

—2026年3月調査—

2026年4月3日

景気DI=40.1 前月比 ▲0.2 2カ月ぶりに悪化	
景気DI	「島根」の景気DIは前月比0.2ポイント減の40.1となり、2カ月ぶりに悪化した。なお、『中国』5県も今年1月に続いてすべてが悪化し、DIは41.5と同1.8ポイント減となった。都道府県順位は前年同月31位から34位に後退した。
規模別DI	「中小企業」(40.4)は前月と変わらなかったものの、「小規模企業」(34.7)は前月比2.8ポイント悪化した。なお、「大企業」(36.1)についても同2.8ポイント悪化し、3カ月連続でDIが30台にとどまった。その結果、格差は▲4.3ポイントとなり、3カ月連続のマイナスとなった。
業界別DI	前月と比較可能な10業界中、3業界が改善、2業界が横ばい、5業界が悪化した。4カ月連続で改善傾向にあった『運輸・倉庫』が悪化したほか、母数は少ないが『不動産』、『金融』も大幅にポイントを落とした。業界全体的に改善と悪化を繰り返す傾向がみられるなど、一進一退の状況が続く。
先行き見通しDI	「3カ月後」は41.2(前月43.8)、「6カ月後」は42.5(同44.6)、「1年後」は44.4(同45.0)となり、3指標すべてで前月を下回った。なお、全国(42.2、42.9、44.5)も先行き見通しが悪化し、3指標ともに前月を下回り、格差は縮小する結果となった。
概況	「島根」の景気DIは2カ月ぶりに悪化した。集計の大半を占める「中小企業」のDIは前月から横ばいであったが、「大企業」が3カ月連続でDI30台にとどまるなど改善の兆しがみえない。企業からの声では、「イラン情勢の悪化の影響で、ガソリン価格が高騰し、購買意欲の激減を感じる」(小売)、「資材高騰、人件費高騰で需要が弱い」(製造)、「原油高による景気後退で消費意欲が減少を懸念」(卸売)など、米国によるイランへの軍事作戦以降、急速に国内景気が悪化しており、先行きの不確実性が強まっている。

【県別景気DI】

	順位	(前年同月順位)	回答数	(%)	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
'26																					
鳥取	36	(36)	58	43.0	40.2	40.7	41.0	40.3	40.9	41.8	41.4	40.9	42.9	43.1	37.7	39.5	39.4	▲0.1	39.7	41.1	41.7
島根	34	(31)	93	41.5	41.0	41.2	40.6	39.4	39.5	39.7	41.1	41.7	42.8	41.7	39.2	40.3	40.1	▲0.2	41.2	42.5	44.4
岡山	24	(15)	152	37.1	43.6	42.5	42.4	40.1	40.6	42.0	41.2	42.1	44.3	42.8	42.7	43.5	41.3	▲2.2	40.2	41.1	42.9
広島	16	(19)	236	41.3	43.3	40.6	41.4	41.2	41.8	42.5	42.8	43.3	42.8	44.6	43.2	43.8	42.3	▲1.5	41.5	42.7	45.6
山口	16	(14)	122	32.6	43.8	42.1	40.9	42.6	42.6	43.2	42.7	43.9	43.9	43.8	43.0	45.7	42.3	▲3.4	41.8	41.8	43.7
中国	5	(5)	661	38.5	42.9	41.4	41.4	40.9	41.3	42.1	42.7	43.3	43.5	42.0	43.3	41.5		▲1.8	41.1	42.0	44.1
全国			10,312	44.2	43.5	42.7	42.6	42.7	42.8	43.3	43.4	43.9	44.1	44.4	43.8	44.3	42.9	▲1.4	42.2	42.9	44.5

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『中国』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

【業界別景気DI(島根県)】

	回答数	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
'26																		
農・林・水産	1	16.7	33.3	16.7	16.7	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	16.7	33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	33.3
金融	1					16.7					50.0	33.3	50.0	33.3	▲16.7	33.3	33.3	33.3
建設	13	37.8	41.7	43.6	36.1	42.3	42.3	37.9	45.2	44.4	41.7	40.3	43.6	3.3	44.9	39.7	44.9	
不動産	2	50.0	50.0	50.0	66.7	50.0	50.0	66.7	66.7	50.0	33.3	50.0	33.3	▲16.7	41.7	50.0	50.0	
製造	27	37.0	36.2	36.3	35.6	36.4	36.2	37.9	38.9	36.6	38.3	36.0	38.3	35.2	▲3.1	38.9	42.0	43.8
卸売	19	44.7	42.4	46.4	40.7	39.7	42.4	41.3	41.3	44.0	39.3	40.2	40.6	39.5	▲1.1	36.8	40.4	45.6
小売	10	38.3	45.8	33.3	33.3	34.8	31.7	33.3	40.5	34.7	31.7	31.8	33.3	38.3	5.0	40.0	38.3	38.3
運輸・倉庫	4	40.0	41.7	36.7	55.6	50.0	38.9	41.7	33.3	41.7	41.7	44.4	54.2	45.8	▲8.4	41.7	54.2	54.2
サービス	15	49.0	44.8	44.1	47.1	44.1	45.1	49.0	51.0	54.6	51.6	45.6	43.8	48.9	5.1	50.0	48.9	46.7
その他	1	33.3		33.3			33.3	33.3			33.3		33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	33.3

※空欄は回答社数が0のためDIを算出していない

【規模別景気DI(島根県)】

	回答数	(%)	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
'26																			
大企業	6	6.5	50.0	43.8	41.7	44.4	43.3	43.3	43.3	33.3	47.2	47.2	37.5	38.9	36.1	▲2.8	36.1	38.9	44.4
中小企業	87	93.5	40.4	41.0	40.5	39.1	39.3	39.5	41.0	42.2	42.5	41.3	39.4	40.4	40.4	0.0	41.6	42.7	44.4
(うち小規模)	36	38.7	37.5	40.6	40.4	37.8	38.0	38.3	39.2	42.7	40.4	39.6	34.3	37.5	34.7	▲2.8	38.0	39.8	40.7
格差(大企業-中小企業)			9.6	2.8	1.2	5.3	4.0	3.8	2.3	▲8.9	4.7	5.9	▲1.9	▲1.5	▲4.3	▲2.8	▲5.5	▲3.8	0.0

※(%)は構成比

※「格差(大企業-中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

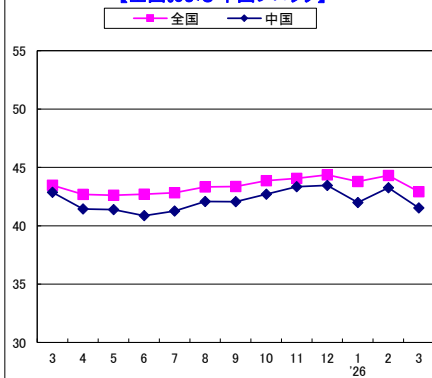
【調査概要(島根県)】

期間	2026年3月17日～3月31日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
224社	93社	41.5%

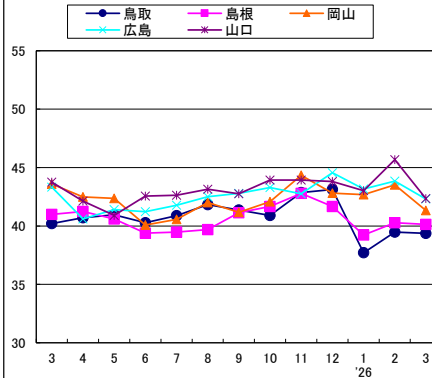
【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 松江支店
〒690-0003 松江市朝日町477-17
松江SUNビル5階
TEL 0852-21-2775(代)

【全国および中国ブロック】



【中国ブロック5県】



TDB景気動向調査(中国ブロック・岡山県)

—2026年3月調査—

2026年4月3日

景気DI=41.3		前月比 ▲ 2.2	2カ月ぶりに悪化
景気DI	「岡山」の景気DIは、前月比2.2ポイント減の41.3となり、2カ月ぶりに悪化した。前年同月と比べても2.3ポイント低く、4カ月連続で前年同月を下回った。『全国』(42.9)を1.6ポイント下回り、47都道府県別順位は前月の20位から24位へランクダウンし、中国5県では3位にとどまった。		
規模別DI	「大企業」は前月比3.7ポイント減の45.1となり3カ月ぶりに悪化した。「中小企業」は同1.9ポイント減の40.5となり2カ月ぶりに悪化した。うち「小規模企業」は同1.6ポイント減の38.9となり3カ月ぶりに悪化した。10カ月連続で「大企業」が「中小企業」を上回ったが、格差は6.4から4.6に縮小。		
業界別DI	9業界中、「悪化」が6業界、「改善」が2業界、「横ばい」が1業界だった。中東情勢の悪化に伴う原油価格の上昇や調達懸念により『運輸・倉庫』が大きく悪化したほか、『製造』『卸売』の悪化幅も大きく、いずれも30台まで落ち込んだ。また、全体を下支えしてきた『サービス』も悪化して5カ月ぶりに50を下回った。		
先行き見通しDI	「3カ月後」は前月比4.4ポイント減の40.2、「6カ月後」は同4.1ポイント減の41.1、「1年後」は同2.9ポイント減の42.9となり、3指標がそろって2カ月連続で悪化した。中東情勢の影響が不透明であることで、『建設』『製造』『卸売』など6つの業界が「3カ月後」の短期目線で悪化予想となっている。		
概況	「岡山」の景気DIは、前月比2.2ポイント減の41.3となり、2カ月ぶりに悪化した。業界別では『運輸・倉庫』『卸売』『製造』など6つの業界が悪化し、中東情勢の悪化による影響を挙げる企業が多くみられた。中東情勢の行方は見通せず、引き続き原材料高や人手不足の影響もあり、先行きの不透明感是一段と高まっている。また、金利上昇による企業経営への影響を危惧する声も多く聞かれ、経営環境は一層厳しさを増すことが懸念される。景気回復には今しばらく時間を要するであろう。		

【県別景気DI】

	順位	(前年同月順位)	回答数	(%)	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
																		'26			
鳥取	36	(36)	58	43.0	40.2	40.7	41.0	40.3	40.9	41.8	41.4	40.9	42.9	43.1	37.7	39.5	39.4	▲ 0.1	39.7	41.1	41.7
島根	34	(31)	93	41.5	41.0	41.2	40.6	39.4	39.5	39.7	41.1	41.7	42.8	41.7	39.2	40.3	40.1	▲ 0.2	41.2	42.5	44.4
岡山	24	(15)	152	37.1	43.6	42.5	42.4	40.1	40.6	42.0	41.2	42.1	44.3	42.8	42.7	43.5	41.3	▲ 2.2	40.2	41.1	42.9
広島	16	(19)	236	41.3	43.3	40.6	41.4	41.2	41.8	42.5	42.8	43.3	42.8	44.6	43.2	43.8	42.3	▲ 1.5	41.5	42.7	45.6
山口	16	(14)	122	32.6	43.8	42.1	40.9	42.6	42.6	43.2	42.7	43.9	43.9	43.8	43.0	45.7	42.3	▲ 3.4	41.8	41.8	43.7
中国	5	(5)	661	38.5	42.9	41.4	41.4	40.9	41.3	42.1	42.7	42.7	43.3	43.5	42.0	43.3	41.5	▲ 1.8	41.1	42.0	44.1
全国			10,312	44.2	43.5	42.7	42.6	42.7	42.8	43.3	43.4	43.9	44.1	44.4	43.8	44.3	42.9	▲ 1.4	42.2	42.9	44.5

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『中国』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

【業界別景気DI(岡山県)】

	回答数	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後				
																			'26			
農・林・水産	2	41.7	44.4	50.0	58.3	25.0	50.0	44.4	50.0	44.4	38.9	38.9	33.3	33.3	0.0	58.3	50.0	50.0				
金融	1	45.8	41.7	38.9	38.9	41.7	33.3	50.0	41.7	44.4	41.7	33.3	38.9	33.3	▲ 5.6	16.7	16.7	16.7				
建設	22	44.2	43.8	41.7	39.9	39.1	40.6	41.7	40.6	43.9	42.7	38.9	41.0	40.2	▲ 0.8	38.6	37.1	39.4				
不動産	6	50.0	46.7	44.4	36.1	33.3	38.9	30.0	40.0	36.7	38.9	45.2	40.5	41.7	1.2	41.7	38.9	36.1				
製造	42	37.8	36.7	34.8	34.1	37.6	37.1	36.5	40.3	42.3	39.9	42.0	41.9	39.7	▲ 2.2	38.1	38.9	42.1				
卸売	29	42.0	43.3	44.4	37.1	40.3	39.7	39.8	43.3	44.6	40.9	42.2	44.3	38.5	▲ 5.8	36.2	39.7	43.7				
小売	14	45.6	40.4	42.2	40.7	39.2	45.2	42.1	35.3	39.2	42.2	38.9	41.1	44.0	2.9	40.5	42.9	44.0				
運輸・倉庫	7	40.0	40.5	38.1	43.8	35.2	33.3	33.3	35.7	40.0	38.1	36.1	41.7	33.3	▲ 8.4	38.1	40.5	40.5				
サービス	29	50.6	49.0	51.6	49.5	50.6	51.4	50.0	49.0	52.3	51.6	50.0	51.1	48.9	▲ 2.2	48.3	48.9	47.7				
その他	0																					

※空欄は回答社数が0のためDIを算出していない

【規模別景気DI(岡山県)】

	回答数	(%)	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後				
																				'26			
大企業	27	17.8	45.7	43.2	41.7	42.9	43.6	43.8	43.5	42.9	48.1	44.6	45.1	48.8	45.1	▲ 3.7	41.4	43.8	43.8				
中小企業	125	82.2	43.2	42.4	42.5	39.5	40.0	41.7	40.7	41.9	43.6	42.4	42.2	42.4	40.5	▲ 1.9	40.0	40.5	42.7				
(うち小規模)	51	33.6	38.7	39.5	39.3	35.6	35.7	38.7	36.6	38.7	40.8	39.8	40.2	40.5	38.9	▲ 1.6	37.9	38.9	42.2				
格差(大企業-中小企業)			2.5	0.8	▲ 0.8	3.4	3.6	2.1	2.8	1.0	4.5	2.2	2.9	6.4	4.6	▲ 1.8	1.4	3.3	1.1				

※(%)は構成比

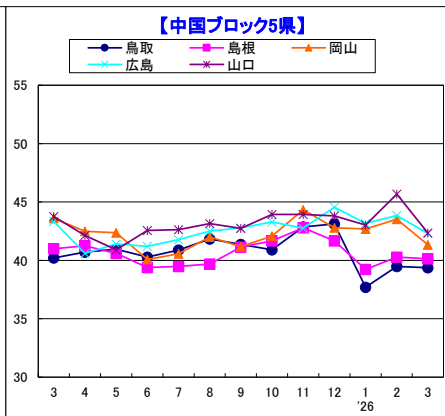
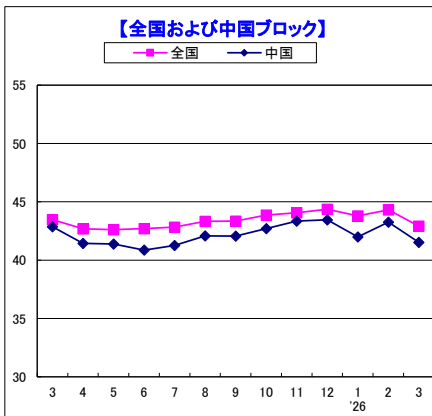
※「格差(大企業-中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【調査概要(岡山県)】

期間	2026年3月17日～3月31日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
410社	152社	37.1%

【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 岡山支店
 〒700-0815
 岡山市北区野田屋町2-10-25
 TEL 086-224-4681(代)



TDB景気動向調査(中国ブロック・山口県)

—2026年3月調査—

2026年4月3日

景気DI=42.3		前月比 ▲ 3.4	2カ月ぶりに悪化
景気DI	「山口」の景気DIは、前月比3.4ポイント悪化の42.3と2カ月ぶりに前月を下回った。都道府県順位は16位(前月は9位)と低下し、『全国』42.9との比較では0.6ポイント下回った。なお、前年同月(43.8)との比較では1.5ポイント下回り、2カ月ぶりの悪化となった。		
規模別DI	「大企業」は前月比1.2ポイント悪化の47.9と2カ月ぶりに悪化、「中小企業」も前月比3.6ポイント悪化の41.5と2カ月ぶりに悪化した。「小規模企業」も前月比4.5ポイント悪化の39.3と3カ月ぶりに悪化し30台となった。「大企業」と「中小企業」の差は6.4で11カ月連続で「大企業」が上回った。		
業界別DI	『小売』は前月比6.2ポイント改善し、『サービス』は3カ月連続で改善したが、『運輸・倉庫』は前月比10.0ポイント悪化し、『建設』は3カ月ぶり、『不動産』『製造』は4カ月ぶり、『卸売』は2カ月ぶりに悪化、『不動産』は20台、『製造』は30台まで下げた。『農・林・水産』は3カ月連続で横ばいとなった。		
先行き見通しDI	3カ月後が41.8(前月46.8)、6カ月後は41.8(同47.3)、1年後は43.7(同48.2)と各期間で前月より悪化し、1年後は現状より改善の見通しながら、3カ月後、6カ月後は現状より悪化の見通しである。業界別では『建設』『小売』『運輸・倉庫』などで、先行き悪化の見通しを示している。		
概況	「山口」の景気DIは42.3と前月より3.4ポイント悪化し、2カ月ぶりに前月を下回り、前年同月との比較でも悪化した。『製造』では「原油の急騰により原料、資材の値上げが発生している」との声があり、各業界でイラン情勢による影響が表れている。特に山口県内には石油化学産業が集積し、原料不足による減産やコスト上昇、設備投資の抑制などの動きの広がり懸念される。また、燃料高騰は家計への影響も大きく消費抑制にもつながることから、今後の景気は一進一退の状態が続くとみられる。		

【県別景気DI】

	順位	(前年同月順位)	回答数	(%)	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
'26																					
鳥取	36	(36)	58	43.0	40.2	40.7	41.0	40.3	40.9	41.8	41.4	40.9	42.9	43.1	37.7	39.5	39.4	▲ 0.1	39.7	41.1	41.7
島根	34	(31)	93	41.5	41.0	41.2	40.6	39.4	39.5	39.7	41.1	41.7	42.8	41.7	39.2	40.3	40.1	▲ 0.2	41.2	42.5	44.4
岡山	24	(15)	152	37.1	43.6	42.5	42.4	40.1	40.6	42.0	41.2	42.1	44.3	42.8	42.7	43.5	41.3	▲ 2.2	40.2	41.1	42.9
広島	16	(19)	236	41.3	43.3	40.6	41.4	41.2	41.8	42.5	42.8	43.3	42.8	44.6	43.2	43.8	42.3	▲ 1.5	41.5	42.7	45.6
山口	16	(14)	122	32.6	43.8	42.1	40.9	42.6	42.6	43.2	42.7	43.9	43.9	43.8	43.0	45.7	42.3	▲ 3.4	41.8	41.8	43.7
中国	5	(5)	661	38.5	42.9	41.4	41.4	40.9	41.3	42.1	42.7	43.3	43.5	42.0	43.3	41.5		▲ 1.8	41.1	42.0	44.1
全国			10,312	44.2	43.5	42.7	42.6	42.7	42.8	43.3	43.4	43.9	44.1	44.4	43.8	44.3	42.9	▲ 1.4	42.2	42.9	44.5

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『中国』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

【業界別景気DI(山口県)】

	回答数	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後	
'26																			
農・林・水産	4	50.0	58.3	50.0	54.2	50.0	41.7	46.7	58.3	50.0	58.3	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	33.3	41.7	
金融	0																		
建設	26	46.0	44.4	39.6	43.8	43.1	47.0	44.7	46.0	46.7	45.4	45.7	48.8	44.2	▲ 4.6	43.6	41.0	42.3	
不動産	3	25.0	25.0	25.0	25.0	27.8	27.8	33.3	27.8	33.3	33.3	33.3	33.3	27.8	▲ 5.5	27.8	33.3	33.3	
製造	37	38.1	37.8	33.8	35.8	36.1	39.8	36.5	39.0	38.0	38.6	38.7	42.8	38.3	▲ 4.5	40.5	42.8	45.0	
卸売	24	45.2	41.2	43.5	43.1	45.2	42.2	43.3	46.0	44.8	46.2	44.0	46.0	42.4	▲ 3.6	41.0	41.0	43.8	
小売	5	41.7	38.3	43.9	40.5	38.9	43.3	45.2	45.8	50.0	43.3	36.1	40.5	46.7	6.2	43.3	43.3	43.3	
運輸・倉庫	5	47.6	41.7	41.7	50.0	46.7	41.7	54.2	50.0	50.0	46.7	47.2	53.3	43.3	▲ 10.0	36.7	40.0	40.0	
サービス	18	48.2	48.5	49.1	50.0	50.0	49.2	47.5	44.1	47.5	45.0	46.0	47.1	47.2	0.1	44.4	45.4	46.3	
その他	0																		

※空欄は回答社数が0のためDIを算出していない

【規模別景気DI(山口県)】

	回答数	(%)	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
'26																			
大企業	16	13.1	47.8	41.7	44.0	45.5	44.0	50.0	47.2	50.0	46.9	46.5	46.3	49.1	47.9	▲ 1.2	45.8	50.0	49.0
中小企業	106	86.9	43.3	42.2	40.5	42.3	42.5	42.2	42.0	43.1	43.5	43.4	42.5	45.1	41.5	▲ 3.6	41.2	40.6	42.9
(うち小規模)	42	34.4	42.4	41.8	37.6	40.4	37.5	38.8	40.7	40.3	42.4	41.7	41.9	43.8	39.3	▲ 4.5	38.9	38.1	39.7
格差(大企業-中小企業)			4.5	▲ 0.5	3.5	3.2	1.5	7.8	5.2	6.9	3.4	3.1	3.8	4.0	6.4	2.4	4.6	9.4	6.1

※(%)は構成比

※「格差(大企業-中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【調査概要(山口県)】

期間	2026年3月17日～3月31日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
374社	122社	32.6%

【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 山口支店
〒 754-0021
山口市小郡黄金町8-3
TEL 083-974-5550(代)

